

平成 30 年度の事業報告書

平成 30 年 9 月 1 日から令和元年 8 月 31 日まで

特定非営利活動法人世界

1 事業の成果

・以下の事業を実施した。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業の成果

国際交流事業

・日中友好交流事業の推進

民間交流においては、日中関係は依然と厳しい状態でしたが、中国国際交流協会、中国人民平和軍縮協会、中国共産党中央経済交流中心の 3 団体との交流を中心に交流活動を実施いたしました。約 10 年間続いた冬の時代から、李克強総理の日中友好条約締結 40 周年を記念して来日が実現したことや、来春に習近平国家主席の来日が予定されるなど、少しずつ二国間の緊張緩和が見えてきました。しかしながら、民間における交流事業は依然として厳しい環境にあり、小規模ながらもできることを精一杯実施いたしました。なお、永らく親しい友好関係にありました倪健参事官が、中国大使館政治部公使参事官に昇任され、文化部、環境部などとの交流もわずかながら始まりました。

・韓国との友好交流事業

ムンジェイン大統領の対日政策が一段と厳しくなり、日本製品のボイコット運動の広がりや来日観光客の激減など、日韓の民間交流事業が困難な状況になっています。本年は、広島県在日韓国居留民団創立 70 周年を迎えました。限定的でしたが、できる限りの友好交流事業を推進しました。

その他事業

広島県日伯協会会員として、ブラジルとの友好交流事業に参加しました。

車社会の安全性向上対策事業

自動車業界におきましては、自動運転システムの導入が進み、特に板金塗装業界などでは、修理技術の向上や修理設備の更新などに追われています。また、自動車修理工場では、国の認証内容の大幅な変更が予定されており、人材育成や工場設備の新たな投資が問題になっています。また、近年自然災害が広範囲で多発しており、水没自動車の処理等、困難な問題を抱えています。こうした課題に対応して、業界の現地視察や自動車整備関連団体や JU 日本中古自動車販売連合会など中古車販売業界、中古車輸出組合、自動車リサイクル団体など

との研究会や協議をできる限り実施しました。

異業種交流事業

外国人観光客の誘致に関する研究調査、北前船寄港地フォーラム、福岡那の津会など、他団体に会員とともに積極的に参加しました。また、例会を活用して異業種交流事業を一段と推進しました。

事業名

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(円)
国際交流事業	中国大使館との交流事業。厳しい環境の民間交流について協議。	平成30年9月27日 ホテルニューオータニ 3名	民間交流を希望する人たち。 不特定多数	120,348
同上	在日韓国民団との交流事業。日韓民間交流事業について協議。	平成30年10月16日 広島リーガロイヤルホテル 5名	在日韓国人、交流を希望する人たち。 不特定多数	6,190
同上	中国人民平和軍縮協会安立軍秘書長を団長とする訪日団と討議。	平成30年11月25日 グランドプリンスホテル広島 5名	平和、軍縮を目的とする人たち。 不特定多数	100,000
同上	日韓親善協会との交流事業。	平成30年12月6日 リーガロイヤルホテル広島 4名	日韓親善交流を希望する人たち 不特定多数	15,000
同上	中国大使館との交流事業。倪健参事官などと交流事業について協議	平成31年2月18日 中国大使館、品川プリンスホテル 3名	日中民間交流を実施する人たち。 不特定多数	100,500
同上	日中友好交流事業企画会議。	平成31年3月20日 広島市 4名	日中民間交流を実施する人たち。 不特定多数	10,290
同上	日中友好交流事業企画会議。北京市連絡事	平成31年4月10日 広島市 3名	日中民間交流を実施す	5,768

	務所代表等と協議。		る人たち。 不特定多数	
国際交流事業	広島県華人会の文化講演会に出席。在日華人・華僑との交流を推進	令和元年5月22日 広島市 5名	在日華人・華僑の人たち 不特定多数	14,000
同上	広島県日韓親善協会との交流事業。理事会・総会等へ参加。	令和元年6月4日 リーガロイヤル広島 5名	親善協会会員、支援者たち。 不特定多数	16,324
車社会の安全性向上対策事業	中古車市場沖縄調査。JU 沖縄本部訪問。自動車車体整備組合幹部懇談。	平成30年9月18日～21日まで。 沖縄県沖縄市 2名	中古車関連団体。 不特定多数	126,592
同上	NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合年次総会等に参加し、災害時における被災車両の処理等について協議。	平成30年10月22日～23日まで 東京都、千葉県 6名	自動車リサイクルに係る人たち。 不特定多数	81,980
同上	中古車販売組合等アフターマーケット関連団体と国会議員が諸問題について討議。	平成30年11月26日 国会第一議員会館。 8名	自動車アフターマーケット業界諸団体。 不特定多数	62,370
同上	BS サミット事業協同組合賀詞交歓会に参加し、技術革新に伴う車体整備の課題について情報収集。	平成31年1月11日 ANAクラウンホテル東京 4名	全ての自動車車体整備業界。 不特定多数	101,420
同上	JU 日本中古車販売協同組合知事懇談会に出席し、中古車販売の課題について協議。	平成31年1月31日 東京プリンスホテル 5名	全ての中古車販売企業。 不特定多数	97,480

車社会の安全性向上対策事業	JU 島根本部訪問し、中古車販売の課題について協議。	平成 31 年 3 月 19 日～20 日 島根県 3 名	中古車販売に関連する人たち。 不特定多数	39,050
同上	呉市自動車整備組合を訪問し、整備に関する諸課題を調査。	平成 31 年 3 月 28 日 呉市 2 名	自動車整備組合に 関係する企業 不特定多数	11,040
同上	JU 兵庫本部を訪問し、中古車販売の現状を調査。	令和元年 5 月 6 日～7 日 兵庫県 2 名	中古車販売業者全般。 不特定多数	72,030
同上	JU 大阪本部を訪問し、大阪における中古車販売の現状調査。	令和元年 5 月 9 日～10 日 大阪市 2 名	中古車販売業者全般。 不特定多数	86,237
同上	JU 本部などを訪問し、地方における中古車販売の現状と課題を報告。	令和元年 5 月 13 日 東京都各社 2 名	中古車販売業者全般。 不特定多数	116,019
同上	(株)多田自動車商会等を訪問し、自動車解体業の課題について現地調査。	令和元年 5 月 20 日～22 日 兵庫県三木市等 3 名	自動車リサイクル事業 関連企業。 不特定多数	64,009
同上	山口県自動車車体整備組合年次老獺などに参加し諸会員と懇談	令和元年 5 月 25 日 山口市 2 名	自動車車体整備業界全般。 不特定多数	39,780
同上	JU 兵庫本部などを訪問し、中古車流通の現状について現地調査	令和元年 5 月 31 日～6 月 2 日 兵庫県 2 名	中古車業界全般。 不特定多数	93,280
同上 同上	JU 中古車販売協同組合連合会の年次総会に参加し、消費税増税	令和元年 6 月 6 日 東京プリンスホテル 5 名	中古車業界全般。 不特定多数	51,580

	による業界への影響について協議			
同上	兵庫県における中古車流通の現状調査。	令和元年6月13日～15日 兵庫県北部地域 3名	中古車業界全般。 不特定多数	110,102
同上	兵庫県内の自動車車体整備の課題を調査。	6月19日から21日 兵庫県神戸市など 4名	自働車車体整備業界全般。 不特定多数	140,043
同上	中古車輸出の現状と課題を現地調査。	6月27日～29日 兵庫県神戸市 3名	中古車輸出に係る企業全般。 不特定多数	92,293
同上	BS サミット事業協同組合年次総会に出席し、自動運転等先端技術に対応した車体整備技術の研修。	7月8日～10日 ANAクラウンホテル東京 6名	自動車車体整備業界全般。 不特定多数	183,478
同上	JU 兵庫本部を訪問し、中古車の仕入れの在り方を協議	7月10日 兵庫県 3名	中古車業界全般。 不特定多数	54,035
同上	JU 兵庫県本部を訪問し、会員講習会、懇談会に参加。	7月16日～19日 兵庫県 6名	中古車業界全般。 不特定多数	105,979
異業種交流事業	瀬戸内観光事業、インバウンド対策等協議	平成30年9月5日 広島市 2名	観光業界全般 不特定多数	22,400
同上	インバウンド対策事業現地視察、尾道市長、鳥取県副知事等と懇談	平成30年10月19日 鳥取市、尾道市 2名	観光業界全般。 不特定多数	58,600
同上	NPO 法人世界10月定例会にて、合わせて異業種交流会を開催	平成30年10月29日 NPO 法人世界事務所 7名	法人会員他 27名	4,920
同上	那の津会（福岡市）に	平成30年11月9日	異業種交流	80,700

	出席し、多種多様な企業経営者、文化人との交流。	福岡県福岡市 6名	メンバー 87名	
異業種交流事業	北前船寄港地フォーラムに参加。北前船寄港地の日本遺産化や観光事業の推進について研修。航空会社、JR、自治体の組長たちと懇談。	平成30年11月15日(木)～17日 広島県尾道市 4名	観光業界全般。 不特定多数	49,530
同上	NPO 法人世界12月定例会に合わせて、謝恩会を開催。異業種交流事業を開催しました。 倪健(中国大使館参事官)、王才旦(文化部一等書記官)、関旭(中青旅日本法人代表)、陳永嘉(中国海外経済合作有限公司日本担当)、盧濤(広島大学教授・広島県華僑華人総会会長)、侯仁鋒(県立広島大学特任教授)など多数の来賓をお招きした。	12月3日(月) 広島市 グランドプリンスホテル広島 61名	法人会員他 82名	1,156,043
同上	鳥取県鳥取市を訪問し、地方におけるインバウンドの振興について現地調査。	平成31年1月16日～17日 鳥取県鳥取市 3名	観光業界全般。 不特定多数	71,950
同上	瀬戸内総合観光開発企画会議を開催。ポスト東京オリンピックの西日本における観光開発について、ホテ	1月31日(木)～2月1日 東京都 4名	観光業界全般。 不特定多数	118,730

	ル業者などと、アジア諸国とのインバウンド促進について検討会議をNPO 法人世界が主催しました。			
同上	鳥取県米子市で観光振興事業の実施について、現地視察。	平成 31 年 2 月 15 日～ 16 日 3 名 鳥取県、米子市	観光業界全般。 不特定多数	56,040
同上	NPO 法人世界 2 月定例会に合わせて、異業種交流事業を開催。講師を招いて小水力発電、災害時の緊急支援機器等について講習を受けた。	2 月 26 日 広島市、NPO 法人世界本部事務所 6 名 29 名	法人会員他 不特定多数	4,776
同上	異業種交流事業についての問題点や課題について現地視察	2 月 28 日（木） 福岡県福岡市 4 名	出席者全員 82 名	40,180
同上	学者文化人、企業経営者たちとの交流の場として、広島ペンクラブ創立 70 周年記念例会に出席	3 月 20 日（水） 広島市 5 名	出席者全員 不特定多数	48,750
同上	地方自治体における、民間企業との接点の在り方と行財政改革の推進について現地調査	3 月 25 日（月） 広島県北広島町、広島市 2 名	行財政に係るすべての人たち。 不特定多数	21,330
同上	那の津会（福岡市）に出席し、全国的な規模の企業経営者、文化人との交流。	令和元年 5 月 17 日 福岡県福岡市 5 名 不特定多数	異業種交流メンバー 87 名	48,340

異業種交流事業	NPO 法人世界 6 月定例会に合わせて、異業種交流事業を開催。講師を招いて、新しい在留資格「特定技能」について講習を受ける。	令和元年 6 月 27 日 広島市、NPO 法人世界本部事務所 7 名	法人会員他 25 名	3,849
同上	広島経済人を招いて、広島経済界の歴史と戦後復興のについて懇談。	7 月 28 日（日） 広島市 1 名	法人会員他 5 名	53,580
同上	NPO 法人世界総会に合わせて、異業種交流事業を開催。中国大使館倪健公使参事官を招き、今後の日中間における中小企業交流の問題点と課題を講演していただきました。	8 月 26 日（月） グランドプリンスホテル広島 8 名	法人会員他 93 名	729,163

平成 30 年度活動計算書

平成 30 年 9 月 1 日から令和元年 8 月 31 日まで

特定非営利活動法人世界

科 目・摘 要	金 額		
		小 計	総 計
I 経常収益			
1. 受取会費			
入会金	50,000		
賛助会員会費	3,800,000		
一般会員会費	1,530,000		
特別会費	2,168,000	7,548,000	
2. 事業収益			
事業受託費		1,200,000	
3. 受取寄付金		0	
4. その他収益			
銀行預金利息		23	
経常収益計			8,748,023
II 経常費用			
1. 事業費			
車社会安全性向上対策事業	1,728,797		
国際交流事業	388,420		
異業種交流事業	2,568,881		
事業費計		4,686,098	
2. 管理費			
(1) 人件費			
臨時雇用賃金	315,000		
(2) その他経費			
文書通信費	586,386		
調査研究費	390,109		
雑費	1,878,284		
家賃	608,424		
管理費計		3,778,203	
経常費用合計			8,464,301
当期経常増減額			283,722

当期正味財産増減額			283,722
前期繰越正味財産額			765,947
次期繰越正味財産額			1,049,669

※その他の事業は実施していません。

※計算書の作成は、NPO 法人会計基準によっています。

平成 30 年度貸借対照表
令和元年 8 月 31 日現在

特定非営利活動法人世界

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
預金（広島銀行曙支店）	1,762,357	
現金（手許有高）	6,135	
未収入金（累計 27 人）	1,560,000	
流動資産合計		3,328,492
2 固定資産		
車両運搬具（1 台）	189,283	
固定資産合計		189,283
資産合計		3,517,775
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	0	
未払い金（事業費未払い金）	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	2,468,106	
固定負債合計		2,468,106
負債合計		2,468,106
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		765,947
当期正味財産増加額		283,722
正味財産合計		1,049,669
負債及び正味財産合計		3,517,775

平成 30 年度財産目録
令和元年 8 月 31 日現在

特定非営利活動法人世界

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金（広島銀行曙支店）	1,762,357		
現金 現金手許有高	6,135		
未収入金（累計会費 29 人分）	1,560,000		
流動資産合計		3,328,492	
2 固定資産			
車両運搬具（乗用車 1 台）	189,283		
固定資産合計		189,283	
資産合計			3,517,775
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
未払い金（事業費未払い金）	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	2,468,106		
固定負債合計		2,468,106	
負債合計			2,468,106
正味財産			1,049,669